

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダル知識 I		ブライダル学科/1年	2024/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	40回	5単位(80時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルの知識を身につけ、新郎新婦に高い満足を与えられる接客の力を養う ・コーディネーターの仕事の実情を様々な角度から知ること、仕事内容や業界についての理解する ・ブライダル業界で働くために必要なコミュニケーション能力、提案力を養う ・結婚式により一層興味を持ち、なりたい自分を確立する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルコーディネーターの仕事内容や、結婚式に携わる仕事について理解できる ・ブライダルの知識を身に付け、結婚式を語れるようになる ・結婚式をプランニングするために必要なご案内方法や提案方法を修得 ・ブライダル関係の仕事に必要なコミュニケーション能力の修得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		コスチュームアドバイザーとして、プランナーとして式場での経験あり		
時間外に必要な学修				
日々、ゼクシィやネットで式場のブライダルの情報を収集しておくこと				
回	テーマ	内容		
1	結婚までの流れ	・結婚までの流れ		
2	第1章 マーケット概論①	・ブライダル市場の現状、特性婚姻数		
3	グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・個人発表 ・グループで発表準備 		
4	特別講師	・結婚式における価値感や知識とマナー		
5	特別講師	・ウエディングプランニングについて		
6	発表 第1章 マーケット概論②	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ発表 ・ブライダルの特性婚姻数 		
7	第2章 日本のブライダルの基礎知識①	<ul style="list-style-type: none"> ・挙式スタイル ・キリスト教式 		
8	第2章 日本のブライダルの基礎知識②	<ul style="list-style-type: none"> ・神前式 ・仏前式・人前式 		
9	特別講師	・接客における知識と技術		
10	特別講師	・実際の現場対応について		
11	第2章 日本のブライダルの基礎知識③	・披露宴の進行		
12	第2章 日本のブライダルの基礎知識④	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの役割 ・打ち合わせスケジュール 		
13	グループワーク	・人前式の進行作成		
14	グループワーク	・人前式進行発表		

回	テ ー マ	内 容		
15	第3章：婚礼料理と飲料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 婚礼料理 ・ 飲料 		
16	第4章：付帯収入商品の知識 I ①	<ul style="list-style-type: none"> ・ 招待状 ・ 席次表 		
17	第4章：付帯収入商品の知識 I ②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 引出物 ・ 演出 		
18	第4章：付帯収入商品の知識 II	<ul style="list-style-type: none"> ・ フラワー ・ 写真、映像 		
19	第6章：販売促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 販売促進 ・ ウエディングプラン 		
20	特別講師	<ul style="list-style-type: none"> ・ ウエディングの価値と見積書 ・ ウエディングプラン作成 		
21	グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・ プラン作成 		
22	プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ プランを販売するプレゼン方法 		
23～ 24	ロープレ	<ul style="list-style-type: none"> ・ プラン販売ロープレ 		
25	ドレスショップ研究	<ul style="list-style-type: none"> ・ 見学先のドレスショップの研究 		
26～ 27	ドレススタイリスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 場面やらしさを提案するスタイリストのお仕事の役割とやりがい 		
28～ 29	穴吹コンテスト対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ ロープレ練習 		
30～ 31	グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブライダルフェア企画作成 		
32	グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発表 		
33	前期復習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期復習プリント 		
34	結納	<ul style="list-style-type: none"> ・ 結納の基礎知識 		
35	期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・ 筆記試験 		
36～ 37	実技試験（穴吹コンテスト）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 穴吹コンテスト（ロープレ、提案書作成） 		
38	研修先研究	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県外研修先の企業研究 		
39～ 40	他学科合同授業	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドレスコーディネーターになってお客様を接客 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ ウエディングプランナー資格2級テキスト ・ ブライダル用語辞典 		期末試験 課題・レポート 実習・実技評価 出席率	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダル知識Ⅱ		ブライダル学科/1年	2024/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	40回	5単位(80時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルの知識を身につけ、新郎新婦に高い満足を与えられる接客力を養う ・ブライダルコーディネーターの仕事の実情を様々な角度から知ることで、ブライダルコーディネーターの仕事内容やブライダル業界についての理解を深める ・ブライダル業界で働くために必要なコミュニケーション能力、提案力を学習する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルコーディネーターの仕事内容や、結婚式に携わる仕事について理解する ・結婚式をプランニングするために必要なご案内方法や提案方法を習得する ・接客に必要な高いコミュニケーション能力の習得 ・AWP検定、ASS検定合格 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		コスチュームアドバイザー、ブライダルプランナーとして式場での経験あり 国家検定の試験官も務めている		
時間外に必要な学修				
・ブライダルに関するニュースを調べておく				
回	テーマ	内容		
1~2	第6章 販売促進③	・ゼクシィ紙面作成		
3	婚約・結納	<ul style="list-style-type: none"> ・結納について ・結納の品 		
4~5	ジュエリー知識	・ジュエリー知識		
6~7	第3章 料理・飲物とテーブルプラン	・テーブルプラン		
8~9	グループワーク	・プランボード作成		
10	グループワーク	・発表		
11	AWP検定対策①	<ul style="list-style-type: none"> ・検定について ・検定対策用プリント 		
12~13	AWP検定対策②	・検定対策用プリント		
14	AWP検定対策③	・検定対策プリント		
15~16	AWP検定対策③	<ul style="list-style-type: none"> ・憲法 ・民法 		
17~18	特別講師	・特別授業		
19	過去問答練①	・問題に慣れる		
20	小テスト①	・合格点を取る		
21	過去問答練②	・問題に慣れる		

回	テ ー マ	内 容		
22	小テスト②	・ 合格点を取る		
23	AWP検定	・ 検定		
24	ASS検定対策①	・ 検定について ・ 論文の書き方		
25～ 33	ASS検定対策②	・ 論文の準備		
34	復習	・ 検定前の復習		
35	ASS検定論文	・ ASS検定論文		
36	過去問答練①	・ 問題に慣れる		
37	過去問答練②	・ 問題に慣れる		
38	過去問答練③	・ 合格点を取る		
39	復習	・ 検定前復習		
40	ASS検定	・ 筆記試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ ウエディングプランナー資格2級公式テキスト		確認テスト 検定取得 出席率 授業態度	50.0% 30.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルコスチュームⅠ		ブライダル学科/1年	2024/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・新郎新婦の衣裳についての基礎知識を学ぶ ・名称や必要な小物知識を学ぶ ・フィッティングの基本の習得 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・衣裳の名称、小物の身につける場所の理解 ・ドレスとタキシードの着せ方の理解 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		コスチュームアドバイザー、ブライダルプランナーとしての経験あり 国家検定の試験官も務めている		
時間外に必要な学修				
・トレンドをチェックしておく				
回	テーマ	内容		
1	新郎新婦の衣裳の種類	・学校にある衣裳で、ドレスやタキシードに触れてみる		
2	ドレスの基本知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ドレスライン ・ドレスの扱い方・片付け方 		
3	グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・各ラインのドレスを探す ・定番の素材を知る 		
4~5	フィッティング(実技①)	<ul style="list-style-type: none"> ・骨格診断 ・ボディへの着せ付け 		
6	ドレス小物の基礎知識	・ドレスに必要な小物と身につける位置		
7	新郎衣裳の基本知識	<ul style="list-style-type: none"> ・新郎洋装和装の種類と小物の名称 ・ボディへの着せ付け 		
8	トータルコーディネート	・ペアでトータルコーディネート		
9	フィッティング(実技②)	・試着		
10~11	実践事前準備	・アンケート作成、ヘア練習、ポージング		
12~13	穴コン対策	・ボディ着せ付け練習		
14~15	前期期末試験	・期末試験(穴吹コンテスト)		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・日本のドレスコーディネーター育成プログラム ・和婚事典 		実習・実技評価 期末試験 出席率	60.0% 30.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルコスチュームⅡ		ブライダル学科/1年	2024/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 婚礼衣装業界にかかわるプロとして知っておきたい洋装、和装の専門知識、貸衣装店に携わるために必要な実践的技術を学習する ・ ドレスコーディネーターと関連深い美容、花の基礎知識を学び、トータルコーディネート技術の修得 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 衣裳やそれに関する小物を理解し、衣裳コーディネーターの仕事の理解 ・ 衣裳の扱い方から、フィッティングの仕方の理解 ・ ドレスコーディネーター検定の合格 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		コスチュームアドバイザー、ブライダルプランナーとして式場での経験あり 国家検定の試験官も務めている		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回の授業の復習 				
回	テーマ	内容		
1	第一章：婚礼衣装業界とは	<ul style="list-style-type: none"> ・ 婚礼衣装業界の役割、婚礼衣装とは ・ ブライダル業界、婚礼衣装タイプ 		
2	第二章：新婦の衣裳①	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドレスコード、新婦の衣裳（洋装）の歴史 ・ デイテール 		
3	第二章：新婦の衣裳②	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドレスの素材と装飾 ・ 日本のサイズ、海外のサイズ 		
4	第二章：新婦の衣裳③	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小物、インナー、パニエ ・ ブーケ 		
5	第二章：新婦の衣裳④	<ul style="list-style-type: none"> ・ 和装の歴史 ・ 生地と意匠 		
6	第二章：新婦の衣裳⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文様 ・ 衣裳の種類と各部位の名称 		
7	第二章：新婦の衣裳⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・ 和装小物、かつら、被り物と髪飾り ・ 新郎衣裳の歴史 		
8	第三章：新郎衣裳①	<ul style="list-style-type: none"> ・ 洋装の種類と各部位の名称 		
9	第三章：新郎衣裳②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本のサイズと海外のサイズ ・ 小物 		
10	第三章：新郎衣裳③	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新郎の和装の歴史 ・ 紋付羽織袴と各部位の名称、和装小物 		
11	復習プリント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前半の復習 		
12	第四章：列席者の衣裳 第五章：ドレスコーディネーターの業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家紋、両親の衣裳 ・ 貸衣装店、セル・オーダードレスショップ 		
13	第六章：貸衣装店におけるドレスコーディネーターの実務	<ul style="list-style-type: none"> ・ カウンセリング、衣裳選択 ・ フィッティング技術、補整 		
14	第七章：婚礼美容 第八章：ブライダルフラワー	<ul style="list-style-type: none"> ・ お直し、メンテナンステクニック ・ 商品管理、搬入搬出、必要書類、メイク、フラワー 		

回	テ ー マ	内 容		
15	復習プリント	・ 後半の復習		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	・日本のドレスコーディネーター 育成プログラム	確認テスト 検定取得 授業態度	60.0% 30.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルヘアメイク		ブライダル学科/1年	2024/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	新名 瞳
授業の概要				
ウエディングシーンにおけるヘアメイクの習得・基礎				
授業終了時の到達目標				
基本的なメイクができる・基本的なヘアアレンジができる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		ヘアメイクとして11年の経験 美容師として5年の経験		
時間外に必要な学修				
・トレンドの学習				
回	テーマ	内容		
1~ 2	基礎化粧品からベースメイク	・基礎化粧品からベースメイクまでの手順 コントロールカラーの使い方 トラブルのカバーについて理解する		
3	ベースメイクファンデーション	・ファンデーションの種類について理解		
4	ポイントメイクアイメイク	・アイシャドウ・アイラインの効果について学習 基本的なアイシャドウの入れ方		
5	まつ毛のメイクについて	・まつ毛のメイクについて種類を理解		
6	ポイントメイク アイブロー	・基本のアイブローについて学習する・実践		
7	ポイントメイク チーク	・チークの色や入れ方について学習 入れ方についての印象		
8	ポイントメイク リップ	・基本のリップメイク リップの種類を理解		
9	フルメイク	・基本的なナチュラルなフルメイク		
10	フルメイクキュート	・カラーのコスメを使ってキュートなフルメイクを仕上げる		
11	フルメイクフレッシュ	・カラーのコスメを使いフレッシュなフルメイクを仕上げる		
12	似合わせメイク	・カラーコスメなどを使い自分の顔に似合うフルメイクを仕上げる		
13~ 14	前期末試験練習	・ベーシックなフルメイク練習		
15	前期末試験	・ベーシックなフルメイク		
16	洋装ヘアメイク	・モデルを使用した洋装デモンストレーション		

回	テ ー マ	内 容		
17	和装ヘアメイク	・ モデルを使用した和装のデモンストレーション		
18	ヘアセット基礎	・ 基本の道具について		
19	ブロッキングとピンニング	・ 基本的なブロッキングの仕方 ・ ピンニングの仕方		
20～ 25	コテ巻き	・ コテを使って全頭を巻く		
26～ 29	後期末試験課題練習	・ 後期期末試験内容 ・ シンプルなシニヨンの練習		
30	後期末試験	・ シンプルなシニヨン		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ 日本メイクアップ知識検定 ・ ベーシック公式テキスト百日草花嫁		実技試験 実習・実技評価 出席率	50.0% 40.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)についてはかぶれ 等に注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
着付		ブライダル学科/1年	2024/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	田中 真由子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・着物文化を身近に感じ日本女性の感性、所作、礼儀作法を養う ・社会で即戦力になる技術を養う 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・山野流着装 初伝資格取得 ・山野流着装 中伝資格取得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容師として5年の実務経験 新しく国家資格となった美容着付師資格を保有し、その技術と知識を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
着付け手順を理解するために、習った技術を内容に沿って予習しておく				
回	テーマ	内容		
1	下着と小物類	<ul style="list-style-type: none"> ・動機付け ・使用小物や着物についての説明および使い方 		
2	外出着の着付け 着物、着付けの知識	<ul style="list-style-type: none"> ・着物および着付けに関して約束事や知識の説明 ・基礎知識 ・自装着付け ・展示 		
3	ゆかたの着付け 細帯の帯結び	<ul style="list-style-type: none"> ・着物とゆかたの着付けの違い ・細帯の結び方 		
4~ 6	外出着の着付けと名古屋帯	<ul style="list-style-type: none"> ・自装着付け ・名古屋帯(お太鼓)の結び方 		
7	初伝資格取得試験について説明	<ul style="list-style-type: none"> ・準備、着付け、片付けの展示 ・確認テスト、資格取得について説明 		
8~ 12	初伝資格取得試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・着付けタイム20分 ・準備、片付け、査定時の作法 		
13	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・「外出着小紋と名古屋帯の一重太鼓」の着付けおよび着付けに必要な準備、片付け(鏡なし) 		
14	初伝資格取得試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・着付けタイム20分 ・準備、片付け、査定時の作法 		
15	初伝資格取得試験	<ul style="list-style-type: none"> ・「外出着小紋と名古屋帯の一重太鼓」の着付けおよび着付けに必要な準備、片付け(鏡なし) 		
16	着物、着付けの知識	<ul style="list-style-type: none"> ・着物の格、帯の格、小物の格 ・着物知識について 		
17~ 18	留袖着付けと帯結び	<ul style="list-style-type: none"> ・年代、体型に応じてえり合わせ 帯結び・相モデルにてミセスの第一礼装留袖着付けと袋帯の二重太鼓 		
19~ 24	中伝資格取得試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・時間内(20分)に着付けできるように実習 ・着付け上での作法習得 		
25~ 26	中伝資格取得試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・時間内にミセスの第一礼装 ・「留袖着付けと袋帯の二重太鼓」着付け、作法 		
27~ 28	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・「ミセスの第一礼装留袖着付けと袋帯の二重太鼓」を合モデルにて時間内(20分)着付け 		

回	テ ー マ	内 容		
29～ 30	中伝資格取得試験 1年間のまとめ	・「ミセスの第一礼装留袖着付けと袋帯の二重太鼓」を合モデルにて時間内(20分)着付け		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・山野流着装教室初伝教本		確認テスト 資格試験 授業態度 出席率	40.0% 40.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ホテル概論		ブライダル学科/1年	2024/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	35回	2単位(70時間)	必須	猪塚 隆一
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル全般の仕組み 組織について理解する ・ホテルの基礎知識 宿泊部門と料飲部門 ブライダルと宴会 ホテルサービスについて理解する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ホテルにおける各セクションの業務内容、役割について知識を習得する 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		ホテルマンとして県内ホテルで7年勤務 ホテルマンの経験を活かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> ・ホテルでよく活用する用語等を理解し、復習しておく 				
回	テーマ	内容		
1	ホテル基礎 ホテル開業までのプロセス	・ホテル開業条件、ホテル歴史、ホテル経営の形態について理解する		
2	ホテルの種類	・リゾートホテル、シティホテルなどそれぞれの特徴、ホテル組織、役割、呼称について理解する		
3	宿泊部門	・客室種類・料金体系・フロントセクション		
4	レストラン部門	・料理別カテゴリー、ホテルレストランについて理解する		
5	ホテルバーの知識Ⅰ、Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> ・ワインの種類と分類方法を理解する ・バーの種類と概要、カクテル知識を習得する 		
6	ブライダルと宴会	・ホテルウエディング、ブライダルセールス、宴会と会議の種類、宴会予約課の業務について理解する		
7	ホテルサービス・組織図 国際的な社交マナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテルサービス、組織図、部門別の業務内容を理解する ・プロトコールに関する知識、ドレスコードを理解する 		
8~ 9	カクテル作法	・カクテル実技、作成方法について実践を行い技術を習得する		
10	前期末試験	・筆記試験		
11~ 17	実技練習	・料飲サービスに必要な技術を習得する(トレイ・パンサービス・パッシング・ドリンクの注ぎ方など)		
18	実技試験復習	・実技試験に向けて復習		
19~ 20	実技試験(穴吹コンテスト)	・料飲サービス(料理提供、飲料提供)		
21	ホテル実務技能認定試験 (接遇分野)	・ホテル実務技能認定試験、ホテル業従事者の資質、場面に応じた状況判断と行動について理解する		
22	料飲分野	・料飲部門の概要、料理(食材)と飲料に関する知識を習得する		

回	テ ー マ	内 容		
23	料飲分野	・ レストラン部門の業務とサービス、宴会部門の業務とサービスについて理解する		
24	料飲分野	・ バー、ラウンジ部門の業務とサービスについて理解する		
25	料飲分野	・ テーブルマナーの知識を習得する		
26	料飲分野復習 確認テスト①	・ 料飲分野確認テスト		
27	宿泊分野	・ 宿泊部門の概要、ドアマン、ベルマンそれぞれの業務内容を理解する		
28	宿泊分野	・ クローク部門の業務内容、リザーベーション部門について理解する		
29	宿泊分野	・ レセプション部門、インフォメーション部門について理解する		
30	宿泊分野	・ ハウスキーピング部門、旅行業者に関連する知識を習得する		
31	その他ホテル関連分野	・ 食品衛生、公衆衛生、安全衛生に関する知識を習得する		
32	その他ホテル分野	・ 宿泊業、観光業の歴史、マーケティング、業界動向の情勢について理解する		
33	宿泊・関連分野復習 確認テスト②	・ 宿泊、関連分野確認テスト		
34	検定対策	・ 過去問題		
35	検定試験	・ 検定試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ 作成資料 ・ 基礎からわかるレストランサービススタンダードマニュアル		確認テスト 期末試験 実習・実技評価 出席率	40.0% 30.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
写真知識		ブライダル学科/1年	2024/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	宮脇 慎太郎
授業の概要				
・構図に絞りやシャッタースピードなどの基本から、和装や物撮りなどのブライダル写真の基礎、自然光での撮影からスタジオライティングまで、一通りの撮影経験を通して撮影技術を体得する				
授業終了時の到達目標				
・授業で得た知識を踏まえ、最終的に写真で自己表現ができるところまでを目指す。ポートレートの組写真作成を目標とする				
実務経験有無		実務経験内容		
有		高松市の結婚式場で婚礼写真、記録ビデオ、エンドロール撮影に携わるロケやスタジオでの前撮り、ファミリーフォトなども得意とする		
時間外に必要な学修				
・各人が定められた課題に沿って、学外の時間でも撮影を行う				
回	テーマ	内容		
1	ブライダル写真とは	・講師が今まで撮影したブライダル写真を見ながら、婚礼写真の基本的な知識を得る		
2	写真技術基礎	・絞りやシャッタースピード、ISOにホワイトバランスなど、撮影に関する基礎知識を得る		
3	撮影体験	・一眼レフで友人をロケ撮影してみる		
4	プリント・講評	・撮影した写真をプリントし講評、人の写真を見ることで客観的な視点を得る		
5	レフ版講習	・自然光でのさらに高度な撮影を習得する		
6	物撮り講習	・映り込みなどが難しい物撮りを体験する		
7	ブライダルフォトグラファーとは①	・講師以外のカメラマンをゲストで招き、見聞を広げる		
8	和装撮影基礎	・和装の型物撮影を通し、その基礎を学ぶ		
9	組写真基礎	・組写真の基礎を学び、アルバム作成の理解を深める		
10	スタジオ実習	・スタジオ撮影でライティングの基礎を学ぶ		
11	ブライダルフォトグラファーとは②	・講師以外のカメラマンをゲストで招き、見聞を広げる		
12	婚礼スナップ講習	・スナップ撮影の基礎を学ぶ		
13	プリント・講評	・今まで撮影した写真をプリントし、講評しあう		

14	海外のブライダル写真	・ 講師が経験した海外のブライダル写真の世界を紹介		
15	総評	・ 最終提出した組み写真を皆で講評しあう ・ 質疑応答		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 撮影は基本各自のスマートフォン ・ カメラを持っている生徒はそれを使用 ・ 随時学校のカメラやライティング機材を使用 		実習・実技評価 課題・レポート 出席率	80.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
テーブルコーディネート		ブライダル学科/1年	2024/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	西山 実枝子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ウエディングアイテム制作の基礎・応用を学ぶ ・道具の特性と材料の知識を学ぶ ・DIYウエディングのアイテムを学ぶ 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ウエディングアイテム制作ができるようになる ・新郎新婦の考えるイメージのウエディングアイテムの提案ができ、制作できるようになる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		協会に所属しウエディングフラワーの講師歴13年(200名以上の講師を育てる) フリーのデザイナー歴20年お客様に寄り添い、オーダー制作またはレッスンを開催		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	自己紹介アンケート	・コミュニケーションの時間・授業内容の説明		
2	アイテム制作①	・グルーガンの使い方/グルーガンを使ったアイテム制作①		
3	アイテム制作②	・グルーガンの使ったアイテム制作②		
4	アイテム制作③	・グルーガンの使ったアイテム制作③		
5	アイテム制作④	・グルーガンの使ったアイテム制作④		
6	アイテム制作⑤	・グルーガンの使ったアイテム制作⑤		
7	アイテム制作⑥	・グルーガンの使ったアイテム制作⑥		
8	アイテム制作⑦	・グルーガンの使ったアイテム制作⑦		
9	アイテム制作⑧	・グルーガンの使ったアイテム制作⑧		
10	アイテム制作⑨	・ディスプレイアイテム作成①		
11	アイテム制作⑩	・ディスプレイアイテム作成②		
12	アイテム制作⑪	・基本のアクセサリー①		
13	アイテム制作⑫	・基本のアクセサリー②		
14	アイテム制作⑬	・基本のアクセサリー③		

回	テ ー マ	内 容		
15	アイテム制作⑭	・ 基本のテクニックを使ったアクセサリ応用編		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		課題・レポート 実習・実技評価 出席率	50.0% 40.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パソコン演習		ブライダル学科/1年	2024/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	35回	2単位(70時間)	必須	田井 麻友美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンの基本的な操作を学ぶ ・実務でWord・Excelのソフトが使えるように基本的な操作を学ぶ ・Google Spreadsheet、カレンダー、フォームの基本的な操作を学ぶ ・Filmoraを使用して、動画編集に取り組む 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ローマ字入力がスムーズにできる・Wordを使ってビジネス文書が作成できる・Excelを使って表計算・グラフが作成できる・Wordを使用してチラシが作成できる・Google Spreadsheetで表計算を行うことができる・カレンダーを使用しスケジュール管理ができる・フォームを利用し、アンケートフォームや問い合わせフォームが作成できる・マルチメディア関連の技術を身につける 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		文書作成、表計算、その他表計算プログラミング、ヘルプデスクなど実務経験9年 並行してパソコン講師歴は36年(内パソコンスクール経営6年)		
時間外に必要な学修				
・キーボードに慣れるため、タイピング練習				
回	テーマ	内容		
1	パソコンの基本操作	<ul style="list-style-type: none"> ・Windowsとは ・パソコンの基本操作 データの保存等 		
2	インターネットの基本操作	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを利用した検索 ・インターネットを利用した入力練習 		
3	Word2021	<ul style="list-style-type: none"> ・学習ファイルのダウンロード ・Wordの概要 Wordの画面構成 		
4	Word2021	<ul style="list-style-type: none"> ・文書の作成 ・練習問題 タイピング練習 		
5	Word2021	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフィック機能 ・練習問題 タイピング練習 		
6	Word2021	<ul style="list-style-type: none"> ・表のある文書の作成 ・練習問題 タイピング練習 		
7	総合問題	・総合問題1~3		
8~ 10	ブライダルショー	・Wordを利用してブライダルショーのチラシ作成・印刷		
11	Excel2021	<ul style="list-style-type: none"> ・Excelの概要 ・データの入力 練習問題 タイピング練習 		
12	Excel2021	<ul style="list-style-type: none"> ・表の作成 ・練習問題 タイピング練習 		
13	Excel2021	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフの作成 ・練習問題 タイピング練習 		
14	Excel2021	<ul style="list-style-type: none"> ・データの分析 ・練習問題 タイピング練習 		
15	Word2021・Excel2021	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリ間でのデータの共有 ・練習問題 タイピング練習 		
16	総合問題	・総合問題4~7		

回	テーマ	内 容		
17～ 18	Google Spreadsheet、	・表作成		
19	カレンダー フォーム	・スケジュール管理 ・アンケート集計等		
20	期末試験	・期末試験		
21～ 22	動画制作の準備を整えよう	・各種ソフトのインストール、映像、音楽素材の準備 ・プロジェクトの作成および素材の取り込み		
23	動画の素材を取り込もう ビデオクリップを編集しよう	・タイムラインへの静止画、動画を追加 ・動画のカット、削除などの編集操作		
24～ 26	動画に演出を加えよう	・タイトル、エフェクト、トランジション、エレメントを 利用し、演出追加		
27～ 29	動画に演出を加えよう	・字幕等のテロップを挿入		
30～ 32	音楽・音声を組み合わせよう	・オーディオ挿入、音楽編集、BGM効果等 ・音量調整		
33	写真と音楽でスライドショーを作っ てみよう	・実技演習		
34～ 35	完成した動画を出力しよう	・各種ファイルへの書き出し、試写会		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
FOM出版 よくわかるWord2021&Excedl2021 スキルアップ問題集(ビジネス実績編)		期末試験 課題・レポート 出席率	50.0% 40.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ビジネス実務		ブライダル学科/1年	2024/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	3単位(60時間)	必須	猪塚 隆一 ・ 神内 朋子
授業の概要				
・ ビジネスマナーの基本やルールを学び、マナーやルールの重要性、コミュニケーションやチームワークの大切さを理解する・好ましい人間関係づくりや就職後の業務に役立てる知識の習得・基本的なビジネス文書のルールを理解し、社内文書、社外文書が作成できる・冠、婚、葬、祭のしきたりの習得				
授業終了時の到達目標				
・ 文部科学省後援 サービス接遇検定2級 合格 ・ 文部科学省後援 サービス接遇検定準1級 合格 ・ マナープロトコール検定3級 合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		(猪塚)ホテルマンとして7年間県内ホテルに勤務 フロント、料飲サービス経験あり (神内)ドレスコーディネーター、ブライダルプランナーとしての経験あり		
時間外に必要な学修				
配布資料で次回内容を予習してくる				
回	テーマ	内容		
1	第3章 社会人に必要なマナー①	・ 第一印象の重要性について理解する		
2	序章 マナーとは何か 第1章 マナーの歴史と意味	・ 好感度を高める第一印象 ・ 挨拶と紹介		
3	第2章 国際人としてのプロトコール	・ マナーとは何か、歴史と意味 ・ プロトコールの原則		
4	第2章 国際人としてのプロトコール	・ 国旗の扱い ・ 異文化コミュニケーション		
5	第3章 社会人に必要なマナー②	・ 印象を形成する主な要素について理解する		
6	ビジネス文書の基本①	・ 社内文書・社外文書の種類 ・ 社内文書・社外文書の様式		
7	第4章 ビジネスシーンのマナー	・ 社会人としての心構え ・ 報連相・名刺の扱い方		
8	ビジネス文書の基本② 和装について	・ 社内文書、社外文書の作成 ・ 和装礼装について理解する		
9	検定対策①	・ 過去問題①		
10	検定対策②	・ 過去問題②		
11	第4章 ビジネスシーンのマナー	・ 電話対応・トラブル対応		
12	第4章 ビジネスシーンのマナー	・ 来客対応・ビジネス文書		
13	検定対策③ 確認テスト①	・ 過去問題③ ・ 確認テスト①		
14	復習	・ 第1～4章の復習プリント ・ 過去問題		

回	テ ー マ	内 容		
15	検定対策④	・ 過去問題④		
16	1～4章の小テスト1 第5章 食事のマナー	・ 小テスト1 ・ 和食のマナー・ 西洋料理のマナー		
17	検定対策⑤	・ 過去問題⑤		
18	検定対策⑥ 確認テスト②	・ 過去問題⑥ ・ 確認テスト②		
19	第7章 「冠」のしきたり 第8章 「婚」のしきたり	・ 通過儀礼 ・ 婚約、結納とは・ 結婚式のマナー		
20	面接練習①	・ 入退室の方法を確認する ・ 基本言動を理解する		
21	1～4章の小テスト② 第5章～8章の復習	・ 小テスト② ・ 第5～8章の復習プリント		
22	面接練習②	・ 接客対応に慣れる①		
23	面接練習③	・ 接客対応に慣れる②		
24	第9章 「葬」のしきたり 第10章 「祭」のしきたり	・ 仏式、キリスト教式の葬儀・ 葬儀、告別式のマナー ・ 行事、節供		
25	面接練習④	・ ロールプレイング①		
26	面接練習⑤	・ ロールプレイング②		
27	5～10章の小テスト 過去問題①	・ 小テスト ・ 過去問題①		
28	過去問題①小テスト 過去問題②	・ 小テスト ・ 過去問題②		
29	過去問題②小テスト 過去問題③	・ 小テスト ・ 過去問題③		
30	マナー・プロトコール検定	・ 検定		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
配布資料		確認テスト 実習・実技評価 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座		ブライダル学科/1年	2024/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	35回	4単位(70時間)	必須	猪塚 隆一 ・ 南 敦子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の再発見 ・実務実習の準備 ・就職活動に必要な知識、技術、マナーを理解する ・社会情勢に敏感になれるよう、地方新聞やブライダル産業新聞の見方と業界への影響を考える 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身について考えることで、新しい考えや解決策を見出せる力の習得 ・目標を設定し管理をすることによって、自己成長を実感させ、将来設計ができる ・履歴書作成、面接練習をし、就職活動の準備 ・新聞を読み、社会情勢と企業との関係を考える力をつける 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		(猪塚)ホテルマンとして7年間県内ホテルに勤務 ホテルマンの経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
配布資料で次回内容を予習しておく				
回	テーマ	内容		
1	第3章社会人に必要なマナー 好印象を与えるコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・実務実習概要説明 ・印象を形成する主な要素、言葉遣い 		
2	全体集会	<ul style="list-style-type: none"> ・全体集会 		
3	第3章社会人に必要なマナー 好印象を与えるコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・印象を形成する主な要素、言葉遣い ・聴き方の基本、話し方の基本 		
4	第3章社会人に必要なマナー 好印象を与えるコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・喜ばれる贈答 ・贈答の目的、贈り物のマナー 		
5	第3章社会人に必要なマナー 好印象を与えるコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・手紙のマナー ・掲示文作成練習、ブライダルショー手紙作成 		
6~9	実習先企業研究 実習準備	<ul style="list-style-type: none"> ・実習先企業研究 ・実習準備(接客ロープレ) 		
10	全体集会	<ul style="list-style-type: none"> ・全体集会 		
11~16	履歴書作成	<ul style="list-style-type: none"> ・提出用履歴書作成 		
17~20	実習前準備	<ul style="list-style-type: none"> ・実習の心構えと実習時のマナー ・電話対応(打ち合わせアポイントメント) 		
21	動機付け	<ul style="list-style-type: none"> ・就職とは ・職業について知ろう 		
22~23	自己分析	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の過去・現在・未来 ・自己PR作成 		
24~25	企業研究・分析	<ul style="list-style-type: none"> ・企業研究 ・志望動機作成 		
26~27	履歴書の書き方	<ul style="list-style-type: none"> ・履歴書の書き方と作成 		
28	就職活動の電話対応	<ul style="list-style-type: none"> ・電話でのアポイントメントの取り方 ・電話対応ロールプレイング 		

回	テ ー マ	内 容		
29	会社訪問のマナー	・ 会社訪問・説明会のマナーとロールプレイング		
30～ 31	面接対策	・ 面接での基本的な立ち居振る舞い ・ 面接での受け答え		
32	個人面接対策	・ 個人面接での立ち居振る舞いと受け答え		
33	集団面接対策	・ 集団面接での立ち居振る舞いと受け答え		
34	グループディスカッション対策	・ グループディスカッションの流れ ・ グループディスカッションの実践		
35	全体集会	・ 全体集会		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ マナー&プロトコルの基礎知識 ・ 就活ゼミ教材		確認テスト 課題・レポート 出席率	50.0% 40.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルプランニング		ブライダル学科/1年	2024/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	40回	2単位(80時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルコーディネーター、衣裳コーディネーターなどの仕事を疑似体験し、ブライダルに関わる仕事を理解する ・グループで協力し、各個人が達成感を得られるような行動力を養う 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・協力し、意見交換ができる ・各担当の仕事を責任もって行える力の習得 ・ブライダルショーの成功 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		コスチュームアドバイザー、ブライダルプランナーとしての経験あり。		
時間外に必要な学修				
・事前買い出しをしておき、作業に取り掛かれるようにする				
回	テーマ	内容		
1	ブライダルショーについて	<ul style="list-style-type: none"> ・動機づけ、ブライダルショーの概要説明 ・役割発表とグループ分け 		
2	ブライダルショー企画準備①	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに企画の話し合い ・企画書作成準備 		
3~4	ブライダルショー会場見学	<ul style="list-style-type: none"> ・会場見学 		
5	ブライダルショー企画作成	<ul style="list-style-type: none"> ・企画完成 		
6~7	ブライダルショー企画作成	<ul style="list-style-type: none"> ・企画完成 		
8~21	作成物 ヘアメイク	<ul style="list-style-type: none"> ・作成物 ・ヘアメイク練習 		
22~24	司会と音響の合わせ練習	<ul style="list-style-type: none"> ・司会と音響の練習 		
25~27	スタッフの動き練習	<ul style="list-style-type: none"> ・シナリオを基にスタッフの動き練習 		
28~29	学校リハーサルの練習	<ul style="list-style-type: none"> ・学校リハの練習 		
30	人前式学校リハーサル	<ul style="list-style-type: none"> ・人前式学校リハーサル 		
31	披露宴学校リハーサル	<ul style="list-style-type: none"> ・披露宴学校リハーサル 		
32	ファッションショー学校リハーサル	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションショー学校リハーサル 		
33~34	練習・調整	<ul style="list-style-type: none"> ・リハーサルに向けた練習 ・学校リハーサル後の調整 		
35~36	会場リハーサル	<ul style="list-style-type: none"> ・会場リハーサル 		

回	テーマ	内 容		
37～ 38	会場準備・最終リハーサル	<ul style="list-style-type: none"> ・会場準備 ・最終リハーサル 		
39～ 40	ブライダルショー本番	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルショー本番 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		実習・実技評価 出席率 授業態度	80.0% 10.0% 10.0%	・物品を購入する 際には、レシート が必要。(レシート に適格請求書番号 が記載されている か確認)

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
実務実習		ブライダル学科/1年	2024/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	35回	2単位(70時間)	必須	猪塚 隆一
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・実際の場で身体や感覚を使って、実感を伴いながら知識・技術の修得、確認、応用、体験から理論へのフィードバックを理解する ・学校で学んだ学習(理論)を基礎としてブライダルスタッフに必要な知識、行動、倫理(マナー)を統合し、お客様に応じた接客を実践、行動することを理解する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルスタッフとしての清潔感のある身だしなみを整え、実習に臨むことができる ・おもてなしの心を持ち、接客の基本である用語や態度、マナーで対応できる ・清掃、お客様ご案内業務やお茶出し、資料整理などを通して基本の仕事内容を理解する ・婚礼の仕事の流れを把握したうえで、臨機応変な接客を判断でき、適切な対応の習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		ホテルマンとして県内ホテルで7年勤務 ホテルマンの経験を活かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~3	インターシップ1日目	・見学、1日の流れ		
4~7	インターシップ2日目	・掃除、準備、事務作業、片付け		
8~11	インターシップ3日目	・スタッフとお客様との接客を見学		
12~15	インターシップ4日目	・スタッフの仕事の補佐		
16~19	インターシップ5日目	・お客様との関わり		
20~23	インターシップ1日目	・見学、1日の流れ		
24~27	インターシップ2日目	・掃除、準備、事務作業、片付け		
28~31	インターシップ3日目	・スタッフとお客様との接客を見学		
32~35	インターシップ4日目	・スタッフの仕事の補佐		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		実習・実技評価	50.0%	
		課題・レポート	40.0%	
		出席率	10.0%	